

目 次 RESEARCH IN EXERCISE EPIDEMIOLOGY VOL.11

巻頭言 職域における運動疫学研究

澤田 亨 (東京ガス株式会社安全健康・福利室)

原 著 糖尿病患者におけるメタボリックシンドロームと C 反応性蛋白質との関連性…………… 1
—全身持久力と内臓脂肪面積が及ぼす影響—

岸本 裕代 (九州大学人間環境学府) ほか

スポーツと死因別死亡の地域相関研究…………… 8

柴田 陽介 (浜松医科大学健康社会医学講座) ほか

論文紹介 身体活動・運動疫学研究における重要論文 20 本…………… 17

今井 (武田) 富士美 (東邦大学医学部衛生学教室) ほか

第 11 回学術集会 (テーマ: 運動疫学の挑戦)

第 11 回運動疫学研究学会学術集会開催報告…………… 28

佐々木英夫 (財団法人 広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター)

【特別講演】我が国における疫学研究—運動疫学研究に期待するもの—…………… 30

児玉 和紀 (財団法人 放射線影響研究所主席研究員, 日本疫学会理事長)

【シンポジウム 1: メタボリックシンドロームの諸問題】

座長: 荒尾 孝 (早稲田大学スポーツ科学学術院, 日本運動疫学研究学会会長)

肥満・体格指標と予後—成人健康調査からの成績—…………… 32

笠置 文善 (財団法人 放射線影響研究所疫学部) ほか

メタボリックシンドロームの定義はこれでよいか…………… 34

斉藤 功 (愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学)

メタボリックシンドロームに身体活動は有用か…………… 36

内藤 義彦 (武庫川女子大学生生活環境学部)

【シンポジウム 2: 生活習慣改善のための有効な方法とは】

座長: 種田 行男 (中京大学生命システム工学部)

広島市の健康づくり—元気じゃけんひろしま 21…………… 38

中本 稔 (広島市東保健センター) ほか

地域保健用プログラム…………… 40

甲斐 裕子 (財団法人 明治安田厚生事業団体力医学研究所) ほか

健康増進施設用プログラム…………… 42

入江三枝子 (財団法人 広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター) ほか

職域用プログラム…………… 43

木村 美佳 (特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構健康推進協力センター) ほか

ICT を活用した効果的な健康支援…………… 45

山口 幸生 (福岡大学スポーツ科学部)

【一般演題】

8年間のコホート研究により示された高齢者の移動能力と要介護化との関係	47
—「老化は脚から」のエビデンス構築を目指して— 岡田 真平 (身体教育医学研究所) ほか	
職域の青年層における抑うつ状態と体力との関連	49
久保田晃生 (静岡県総合健康センター) ほか	
週 4Ex 以上の運動を行っている者の 1 日平均歩数の検討	51
石井 香織 (東京医科大学公衆衛生学講座) ほか	

【第 9 回運動疫学セミナー開催報告】	53
劉 莉荊 (運動疫学研究会事務局, 早稲田大学スポーツ科学学術院)	

「演習レポート」

1) 高齢者が筋肉を鍛えることに興味を持つようになるためには??	
—筋肉は地球を救う— (報告者: 原田 和弘)	55
指導講師: 内藤 義彦 (武庫川女子大学生生活環境学部)	
2) 社会的環境と身体活動との関連 (報告者: 金森 悟)	60
指導講師: 荒尾 孝 (早稲田大学スポーツ科学学術院)	
3) 小児の身体活動を規定する要因の探索的研究 (報告者: 長浜美智穂)	64
指導講師: 種田 行男 (中京大学生命システム工学部)	
4) 座位時間がメタボリックシンドローム発症に及ぼす影響 (報告者: 今給黎希人)	68
指導講師: 井上 茂 (東京医科大学公衆衛生学講座)	
5) 障害者スポーツに関する情報提供がスポーツ参加に与える影響 (報告者: 黒田 泰史)	72
指導講師: 岡 浩一朗 (早稲田大学スポーツ科学学術院)	

インフォメーション

第 12 回 運動疫学研究会学術集会開催のご案内	75
第 10 回 運動疫学セミナーのご案内	75
運動疫学研究会会員・賛助会員募集のご案内	76
平成 20 年度運動疫学研究会運営委員会議事録	77
研究会からの情報提供について	79
運動疫学研究会会則	80
運動疫学研究会入会申込書	83
「運動疫学研究」投稿規定	85
INSTRUCTIONS FOR AUTHORS for Research in Exercise Epidemiology	87